



学校だより
苫小牧市立苫小牧東小学校

令和4年9月30日

第8号

太陽の子

東小の教育目標

- 東小の子は太陽の子
- ・進んで学ぶ
かがやく子
 - ・思いやりのある
あたたかい子
 - ・心身ともに健康な
明るい子

子供の声に耳を傾けて

苫小牧市立苫小牧東小学校 校長 柴田 知巳

2学期が始まり1ヶ月が経ち、1年間の半分を終えた今、新たな目標を見つけて目を輝かせて学校生活を送っている子供がいる一方で、生活リズムがつかめずにいる子供たちも見かけます。

長い夏休みや連休に身につけてしまった生活リズムを取り戻すのは難しいものです。われわれ大人の世界でも、長い休みの後にはやる気が起きないこともあります。子供もこれは同じです。ここは一つ、子供の立場に立ってこのような状態に陥っている子供の気持ちを想像してみましょう。とかく、大人は「学校へ行かない、行きたくない」という現象を重要視し、その要因となっていることの解決にはあまり目を向けずに解決の方法を探ろうとしがちです。親としては、何とか子供を学校に行かせなくてはならないという思いがあれば当然のことです。文部科学省の調査によると、全国の小学校で約45,000人もの児童が不登校の状況にあるとされています。

本校は、今のところ不登校の児童は少ないですが、全国調査（6年生）によると全国と比べてテレビやゲーム、ユーチューブ等を見る時間が4時間以上約30%とあまりにも悪い状況です。

就寝時刻も11時を過ぎるような子供もおり、欠席の理由に腹痛が多かったり、遅刻の子供が増えたりしている状況を見ると、生活リズムが起因している事例が多く、大変憂慮しているところです。無限の可能性を秘めている子供たちに対し、おうちで生活リズムをコントロールしてあげないと、子供の力だけではなかなか解決できないと思います。ぜひ、各ご家庭で立ち上がっていただき、いろいろな事情等はあると思いますが、めりはりのある時間の使い方を言い聞かせていただけないでしょうか。きっと、子供にとってよいことがどんどん増え、自分に自信が持てる子供になっていくことでしょう。

子供たちの体力低下とスポーツに親しむ子供の育成

「体育の日」を「スポーツの日」とした背景には、東京オリンピック・パラリンピックを契機として、広く世界で使われている「スポーツ」を用い、より自主的・自発的に体を動かそうという思いが込められています。

しかしながら、現代の子供たちの運動離れや体力低下は、学校教育の課題の一つであり、実態として運動やスポーツが得意な子と苦手な子、運動をよくする子とそうでない子の二極化傾向がみられています。その要因はさまざまですが、子供の取り巻く環境の変化、とりわけ「時間」「空間」「仲間」の三つの「間」の減少が指摘されています。友だちと遊ぶ時間や屋外で遊ぶ場所がない、室内遊びやコンピュータでの一人遊びが増えていることなどがあげられます。

子供たちは、大人のように、必要に迫られてスポーツジムで体を鍛えるといったモチベーションは存在しません。そのため、運動に向かう意欲や関心をどのようにもたせるかがポイントとなります。学校の体育の授業、体育的な行事が子供たちにとって、さらに魅力あるものとなるように工夫し、スポーツに親しむ子供の育成に努めようと思います。

生活リズムと運動に密接な関わり合いが…。

「中学生の歌声に感動しました。来年は自分たちも頑張ります」

東中学校の学校祭の合唱に6年生がお邪魔をして、参観をさせていただきました。当日、代表してお礼の言葉を述べた殿山杢悟君に話を聞きました。「一番驚

いたことはハーモニーのきれいさです。高い音と低い音がそろっていてびっくりしました。来年は中学生になりますが、自分たちがそうだったように、聴いている人が感動するような合唱をつくりあげたいです。」と話してくれました。

6年生は、感謝の気持ちを込めて、感想やお礼の気持ちをまとめ、中学校にわたすことにしました。小学校と中学校が繋がっている本校のつくりを生かして、このような機会をこれからも大切にしていきたいものです。

6年生の感謝の言葉を中学生が見てくれています→



先日、6年生が4月に行った全国学力・学習状況調査の個人結果等を、6年生のご家庭に配布したところですが、巻頭で校長先生が触れていましたが、気になる調査結果が見受けられました。

「平日1日当たりテレビゲームなどをする時間」について、4時間以上と回答した児童の割合が29.6%でした。全国平均が17.2%なので、おおよそ2倍近い数値です。また、「平日1日当たりSNSや動画視聴する時間」について、同じく4時間以上が22.2%で、全国平均10.9%の2倍以上となります。先日、高学年のある児童に就寝時刻を尋ねたところ、0時を回った児童も数名いたとのことでした。

子供のうちは、成長過程の途中であり、しっかり睡眠をとることはとても重要です。ゲームのしすぎも健康や脳によくない影響を与えると聞きます。こちらにつきましても、秋の夜長にご家庭でじっくりお話させていただきたいと思えます。

秋の夜長、ではあります
が、

校外生活のきまりを守りましょう

「道路に広がって自転車に乗っている」「公園の使い方が悪い」「公共の建物に落書きをしている」「ゴミステーションのゴミにいたずらをしている」など、4月から学校に寄せられた地域の方々の声です。教員がすぐに現地に向かったところ確認できないものもあったり、また、家にずっとこもってゲームをしているよりは、外で遊ぶ方が健康的だったりします。

とはいえ、これらのことについては、学校でも指導を重ねているところですが、帰宅時刻や遊ぶことができる場所など学校で決められているきまりや、社会の一般的なルールについて、ご家庭でも今一度ご確認いただきますようお願いいたします。30日付配布の指導部だよりもぜひご一読願います。

10月

3日(月)	2計測・視力(1・2年)	18日(火)	ウボボイ校外学習(4年)
4日(火)	児童会②		任命式
5日(水)	2計測・視力(3・4年)	19日(水)	認知症キッズサポーター学習(5年)
6日(木)	クラブ⑤		食に関する指導(3年)
7日(金)	2計測・視力(5・6年)	20日(木)	職員会議
10日(月)	スポーツの日	21日(金)	心の授業(2年)
12日(水)	就学時健診(3時間授業給食あり)		漢字検定
13日(木)	参観日(4~6年)	24日(月)	薬物乱用防止教室(5年)
	クラブ⑥	25日(火)	クラブ⑦(反省)
14日(金)	参観日(1~3年)	28日(金)	食に関する指導(5年)

雑巾を寄付いただきありがとうございます

前号でお願いしたところ、十を超えるご家庭から寄付をいただきました。可能でしたら、今後ともご協力をお願いいたします。

